様式第１号

大学発ベンチャー認定申請書

年　　月　　日

兵庫県公立大学法人　理事長　様

（申請者）

所属

職名

氏名

下記のとおり大学発ベンチャーの認定を申請します。

なお、認定の上は、兵庫県公立大学法人兵庫県立大学における大学発ベンチャーの認定等に関する規程、その他貴学が定める諸規則及び法令を遵守することを誓約します。

記

１　企　業　名

２　所　在　地

３　代表者名

４　代表者区分

５　連　絡　先

(1)電話番号

(2)E-mail

６　事業開始日等

(1) 事業開始（予定）日

(2) 設立日

７　分　　　野

８　資本の額又は出資の総額

９　常時使用従業員数

10　事業の概要（今後の事業計画等も記載すること）

11　事業化しようとする研究成果等の概要

12　大学発ベンチャーの申請資格　※(1)～(3)の内該当するものに〇印をつけること。

(1) 本学で達成された研究成果又は習得した技術等に基づいて起業されたもの

(2) 本学または本学の役員、教職員又は学生が所有する知的財産権に基づいて起業されたもの

(3) 本学の教職員等又は学生等（認定申請日において、本学を退職、卒業又は修了した日から３年以内の者を含む。）が設立者となるか、又はその設立に深く関与して起業されたもの

13　12の資格を有することの説明（関連する研究者名等）

14　大学発ベンチャーの認定を必要とする理由

15　準備活動状況及びスケジュール（新規の場合）

【各項目の記入要領】

(1)「２　所在地」について、登記面住所と実質本社の所在地が相違する場合は、実質本社の所在地を記載すること。

(2)「４　代表者区分」については、以下の中から選択して記入すること。

・教職員（教職員であった者も含む。）

・学生（学生であった者も含む。）

・その他（具体的な内容も記載すること。）

(3)「６　(1)事業開始日」とは、営利を目的とした事業を反復継続し始めた日をいう。（個人の場合は所得税法第229条に定める開業の届出を税務署長に提出した日。）

(4)「７　分野」は、以下の中から選択して記入すること。

IT（ソフト、ハード）、バイオ・医療、環境、素材・材料、機械・装置、その他

(5)「11　事業化しようとする研究成果等の概要」については、既存のベンチャー企業等が認定を申請する場合など、既に事業化している研究成果等である場合も、その概要を記載すること

(6)「13　12の資格を有することの説明」には、例えば、特許権の場合は特許番号（未登録の場合は出願番号）、出願人、及び発明者を記入すること。

【添付資料】

・登記簿の写し又は税務署長に提出した「設立の届出」（法人税法第148条）の写し

※個人事業所の場合は「開業の届出」（所得税法第229条）の写し（1年以内に創業を行おうとする場合は、その旨の誓約書）

・定款、寄付行為、規則、規程又は規約の写し

・会社概要及び組織図、設立後10年間の収支計画書（様式自由）